

## 報道関係各位

## 抗パーキンソン剤 3 品目の日本国内における 製造販売承認の承継および販売移管に関するお知らせ

令和 6 年 10 月 30 日 オリオンファーマ・ジャパン株式会社

オリオンファーマ・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小川充則、以下「オリオンファーマ」)は、ノバルティスファーマ株式会社が本邦における製造販売承認を有し、販売しておりました抗パーキンソン剤3品目(販売名:「スタレボ®配合錠 L50」および「スタレボ®配合錠 L100」、「コムタン®錠100mg」、以下「当該製品」)につきまして、令和6年12月20日付で承認を承継し、販売することとなりましたので、お知らせいたします。これに伴い、情報提供等の活動は、上記販売承認の承継日以降、オリオンファーマが行うよう必要な手続きを進めて参ります。

この承継は、オリオンファーマの親会社であるフィンランド本社オリオンコーポレーションと Novartis Pharma AG との間の、国内における販売ライセンス契約の満了に伴うものであり、本年 1 月に日本法人であるオリオンファーマを立ち上げ、承継に伴う販売活動を開始すべく準備を進めております。

オリオンコーポレーション CEO リーサ・ハルメは、次のように述べています。「当社にとって戦略的市場である日本において、今年日本法人を設立し、製品を承継、販売できることを大変うれしく思っております。製造販売の承継によって医療従事者の皆様、患者様にご迷惑をおかけしないよう円滑な移行を進めて参ります。」

承継を予定している医療用医薬品



製品名	薬効分類名
スタレボ®配合錠 L50	抗パーキンソン剤
スタレボ®配合錠 L100	抗パーキンソン剤
コムタン®錠 100mg	末梢 COMT 阻害剤

## オリオンについて

フィンランドの製薬会社であるオリオン コーポレーションは、100 年以上に渡り、人々の健康を支え続けてきました。ヒト用医薬品、動物用医薬品、原薬の開発、製造、販売を行っております。オリオンは、自社開発医薬品、ジェネリック医薬品、一般用医薬品の幅広いポートフォリオを有しています。医薬品研究開発の主要領域は、がんと疼痛です。がん、神経疾患、呼吸器疾患などの分野の様々な治療薬があります。オリオンの 2023 年度の純売上高は 11 億 9,000 万ユーロで、年末時点の従業員数は約 3,600 人。オリオン社の A 株と B 株はナスダック・ヘルシンキに上場されています。

## オリオンファーマ・ジャパンについて

オリオンファーマ・ジャパン株式会社は、フィンランドの製薬会社であるオリオンコーポレーションの 100%子会社として 2024 年 1 月に設立されました。日本法人設立に伴い、オリオンコーポレーションが創製し、世界的に販売している製品のうち数製品において自社販売を開始し、関連製品情報の提供、収集などの活動を行っていきます。

LinkedIn: www.linkedin.com/company/102373546

ウェブサイト: www.orionpharma.co.jp